

げんきフェア2019

ネットワーク推進部

昨年11月10日に、大分県社会福祉介護研修センターでげんきフェア2019が開催され、当協会からもネットワーク推進部を中心に6名が参加しました。

福祉クイズと医療相談ブースを用意して皆様のご来場をお待ちしていたところ、何と250名以上の方が立ち寄り下さりました。

準備していた100個のお菓子があっという間になくなり、急遽買い足すことに…。大変でしたがたくさんの方が足を運んでくれたことに感謝でした。クイズの解答だけでなく、医療相談に来られた方も複数いらっしゃいました。これからも、私たちの仕事の啓発活動はとても大切だと改めて感じました。

当協会ブースに足を運ばれた皆様、ありがとうございました！
私たちも皆様の支援ができるようこれからも頑張ります！



理事動向

8/8 大分市難病疾患支援ネットワーク推進会議
8/17 リレーフォーライフキャプテン会議
8/24 大分県在宅医療フォーラム実行委員会
9/3 地域リハ研究会運営部会
9/7 CM研修課程Ⅰ講師
9/7 江藤酸素緩和セミナー
9/15 CM研修課程Ⅰ講師
9/21 全国会長会
9/28 治療と仕事の両立支援会議
9/29 CM研修課程講師
10/6 九州協議会教育研修部会
10/12 大分県在宅医療フォーラム実行委員会

10/13 CM研修課程Ⅱ講師
10/20 CM研修課程Ⅱ講師
11/3 CM研修課程Ⅱ講師
11/6 薬物関連問題連絡協議会
11/11 地域リハ研究会連絡協議会
11/16 大分県在宅医療フォーラム実行委員会
11/17 大分県病院学会
11/21 災害時ケアプラン作成研修会
11/22 九州大会in熊本
12/14 大分県在宅医療フォーラム実行委員会
12/18 第2回医療計画作成協議会
12/21 大分県在宅医療推進フォーラム
12/21 大分大学福祉社会科学講座委員会

学術部よい

学術研究大会 発表演題募集！

令和2年3月15日（日）9時30分開始予定（大分市内）

第3回目の開催となる「学術研究大会」で発表して頂く演題を募集中です。皆様の日々の取り組みや情報共有したいこと等を発表してみませんか？演題募集に関する詳細につきましては、改めてご案内いたします。



編集後記

明けましておめでとうございます。会長の巻頭言を読んで感動しながら、職場は違う2人で今回の広報誌を担当させて頂きました。昨年の流行語大賞のONE TEAMは、私たちの組織や部署でも目指すべきところ。より良い支援を届けるためにも、今年も一緒に研鑽し合える仲間との出逢いを期待しています。まずは新年会です。
(Vol. 57 担当：K)

一般社団法人
大分県医療ソーシャルワーカー協会 事務局

〒879-2201 大分県大分市大字佐賀関750-88
(社会医療法人 関愛会 佐賀関病院内)
TEL:097-575-1172(代表)
FAX:097-575-1154(地域連携室直通)
E-mail: oita-msw@oita-msw.com
URL: http://oita-msw.com



大分県医療ソーシャルワーカー協会 広報誌

おおいた

がはら版 vol.57

設立60周年 想いをひとつに その先へ



皆様、新年明けましておめでとうございます。

旧年中は当協会主催の各種研修・イベントに多数ご参加下さり、本当にありがとうございました。本年も引き続き宜しくお願い申し上げます。

令和2（2020）年4月、「一般社団法人大分県医療ソーシャルワーカー協会」は設立60周年を迎えます。社会福祉士や精神保健福祉士といった私たちの専門資格もまだ存在しない昭和35（1960）年、医師であった初代・後藤基彰会長のもと、「大分県医療社会事業協会」が結成されたことがその始まりです。直後の約7年間は、開店休業というご苦労された時代もあったようですが、諸先輩方のソーシャルワークに対する熱意と挑戦が、昭和・平成・令和という3つの時代を駆け抜け、今日までその歴史を紡いでこられたのだと思います。ひとりの人間が生を受け、還暦を迎えるまでの時間の長さと同じと考えれば、当協会の偉大な歩みを実感して頂けるのではないのでしょうか。

私個人にとっての協会は、最初は“とても遠い存在”でした。久住町（現：竹田市）の老健で支援相談員として勤務していた私が、地元佐伯市の病院へ転職したのが平成15年7月。その頃に当協会の存在を知り、少しずつ研修に参加するようになりました。その当時の協会の主要メンバーや研修参加者は、大分市・別府市といった中心部の方々がほとんどであり、県南から参加していた私は、勝手に疎外感を感じ、戸惑いながらその輪に加わろうとしていたことを思い出します。幸い、あまり人見知りではない性格が功を奏して、徐々に会員の皆さんとも話ができるようになりました。そして時は流れ、平成21年。野上会長から、「理事会に入ってくれない？」と、思いもよらないお誘いの言葉を頂き、驚きと緊張の中、協会活動をつくる側の一員に加わったのを記憶しています。その後、井元会長からもお声かけ頂き、副会長をはじめ協会の重要な仕事をさせて頂く機会にも恵まれました。私自身の成長の傍には、いつも当協会の先輩方や仲間の存在があったのです。戸惑いながら参加していた20代のMSWが、今、こうやって会長を務めさせて頂くとは夢にも思っていませんでしたが、これこそが、私が当協会と共に歩んできた歴史なのだと、今はとても嬉しく、誇らしく感じています。

私がそうであったように、当協会は、会員の皆さんにとって、ソーシャルワークへの想いを支え、成長に寄り添う存在であるべきです。それぞれの所属機関で、専門の仕事以外に追われ、ジレンマを感じている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。そんな時、仲間と共にソーシャルワークの専門性に立ち返れる場所でありたい。また、時代や生活様式の変化に対して、新たな知識習得やソーシャルアクションへの勇気・活力が得られる場所でありたい。私はそういう協会にしたいと思っています。くしくも今年は東京オリンピックの年。日本選手をはじめ、多くのアスリートが私たちに感動を与えてくれることでしょう。でも、私たちも負けてはいません。協会活動に参加すれば、多くの仲間との出会いがあります。そして、そこには皆さんの成長があります。ひとつひとつを経験する中で、皆さんの心に、必ず感動が生まれると信じています。「大袈裟な事を言うな！」と、お叱りを受けるかもしれません。でも、私はこの協会が大好きですし、これまでの歴史を、そして大切な先輩方や仲間との時間を、皆さんと一緒に、しっかりと未来へ繋ぎたいと思っています。そう、想いをひとつに、その先へ。

(一社) 大分県医療ソーシャルワーカー協会 会長 脇坂 健史

～研修報告～

今年度の初任者研修が終了しました！

◆参加者からの感想◆

今回私は、初任者研修の「ソーシャルワークの記録」と「事例検討の方法と実践の検証」に参加させていただきました。

「ソーシャルワークの記録」では、グループワークとしてメンバーの経過記録をみるという貴重な経験をしました。私自身、記録は日々の業務の中で時間をとる、必要な情報の取捨選択ができないなどの悩みがありました。研修を通し、的確な観察・情報収集と的確な文章作成をもって良質な記録となると知り、情報開示した場合や他職種など、誰が見ても伝わるような記録を残していくことが必要であることを学びました。

研修後、以前よりも患者や家族の言葉を用いたり、見立て、今後の支援プランを記録の中に残すように意識したりしています。まだまだ課題は多くありますが、今回の研修で学んだことを生かして的確な情報収集が行えるようになり、それをもとに構成された文章をタイムリーに記録できるように研鑽していきたいと思います。

社会福祉法人農協共済別府リハビリテーションセンター 矢坂侑貴

研修案内

中堅者研修(大分県病院協会社会福祉部会 後期研修会)

【日時】 令和2年1月19日(日) 13時～16時(受付開始12:30～)

【場所】 別府ビーコンプラザ 国際会議室

【研修テーマ】 ～家族不在・意思表示困難な患者支援を支える～

リーダーシップ研修

【日時】 令和2年2月22日(日) 14時～17時(受付13時半～)

【場所】 調整中(決定でき次第、SNS等でお知らせいたします)

【研修テーマ】 MSW実践の言語化 ～リーダーとして研究発表を学び、後進育成に活用しよう～

【参加費】 会員:500円、非会員:1,000円

災害研修

【日時】 令和2年2月1日(土) 14時～17時

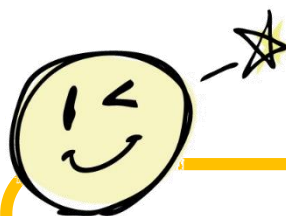
【場所】 J:COM ホルトホール大分

【研修テーマ】 「災害ソーシャルワーク～避難所におけるソーシャルワーク: DISASTER SOCIAL WORK～」

災害研修後には特命班VOICE主催のMSW協会新年会が開催されます！
県内各地のMSWと交流できる場になりますので皆さんぜひご参加下さい！

HAPPY NEW YEAR

Smile Meeting in 豊肥が開催されました！



対象地域以外の方の参加も大歓迎！
18:30～20:00に懇親会も予定しています。
どちらか一方の参加でも構いませんので、
皆様ぜひご参加ください！

7月の東部地区に続き、第2回を豊肥地区で開催しました！はじめに、今尾副会長より「身寄りのない患者の支援」に対する事例提供が行われました。その後、参加者を4つのグループに分け、グループワークを行いました。

参加者がこれまでの実体験を言葉にし、新たなアイデアを出し合い、熱のこもった活発な意見交換が行われました。最後に各グループの代表者1名より、グループワークの感想等を発表していただき、盛況のうちに終了となりました。Smile Meetingで学んだことを参加者それぞれが持ち帰り、明日からの実践に繋がれそうです。

次回のSmile Meetingは南部地区です！

【日時】 2020年2月15日(土) 16:00～17:30

【会場】 南海医療センター

【テーマ】 身寄りのない人の支援を考える

～各部紹介～ 特命班「VOICE」

特命班「VOICE」は、平成最後の年に会長より命を受け誕生しました。協会の「声」、そしてその先にいるクライアントの「声」を大切に、当協会に対する様々なご意見・ご要望の実現に向けて活動を行っています。初めは6名でスタートしたVOICEですが、現在9名になり、病院のMSWだけではなく障害者支援を行っている仲間もいます。まだまだ仲間を募集中です。VOICEの活動に興味のある方、協会活動を一緒に盛り上げていきたいと考えている方のご連絡をお待ちしています。

VOICE活動第1弾では、夏に会員満足度調査アンケートを実施しました。現在、集計が終わり、来期の活動計画作成に向けた分析作業を急いでいるところです。協会会員280名の声を拾い上げて、皆さんの声が活動に繋がるようにこれから試行錯誤しながら取り組んでいきます。アンケート集計結果は、協会ホームページリニューアル後に新ホームページでご覧頂けるよう準備を進めています。たくさんの意見が詰まったアンケート結果になっておりますので、お楽しみに！

VOICE活動第2弾としては、2020年2月1日に新年会を開催いたします。会場も100名以上の参加が可能な場所をご用意しています。久しぶりの新年会復活ということもあり、メンバー一同、気合いを入れて楽しい企画をご用意していますので、多くの方の参加を心よりお待ちしております。VOICEの今後の展望としては、満足度アンケートで得た協会会員のご要望を踏まえ、新たな研修企画やキャリアラダーの作成を次年度行っていきます！



皆で楽しく語り合おう！
新年会参加してね♪

